

# 心友会だより

第 4 1 0 号

昭和44年6月1日創刊  
平成21年3月8日発行  
発行所及責任者  
川崎市多摩区東生田4-13-17  
電話番号 044-976-0708  
郵便番号 214-0031  
宗教法人出雲心友教会  
編集兼発行人 佐藤武彦  
毎月8日1回発行  
1部150円 (送料共)  
年間購読料1,800円

## 祖霊大祭

三月といえは、吾々日本人の先祖の御霊を御供養させて頂く祭事である祖霊大

祭の時期です。 大国主大神が、あの世の神様であらせられる事は、



1月の年祭、会長先生を囲んで

皆様ご存知だと思えます。

大国様 (大国主大神) と いえば、ほとんどの方が、「縁結びの神様でしょう」「商売繁盛の神様でしょう」 などとお答になると思いま

す。

そうした御神徳も確かに お持ちではありませんが、それだけでなく、大国様の大きな御神徳の一つに、人の亡くなった後 (死後) の事を司る、すなわち幽冥主宰

大神 (あの世の神)、略して幽世大神であらせられる という事があげられます。 仏教が日本に伝わる以前

も、当然多くの我々の祖先が亡くなっておりま

す。 その時、昔の人々ほどの様にしていたのでしょうか。

もちろん肉体は、土葬や風葬、そして水葬などにして自然にかえしましたが、その魂は、神様をお願いしてあの世での冥福を祈っていたのです。

つまり、目に見えない隠れたる世界、すなわち幽世の主宰こそが、大国主大神だったのです。

もちろん霊魂の世界の話ですが、この幽世大神は、唯一の神なのです。

ですから、あの世の事は幽冥主宰大神 (大国主大神) だけが司っているということになります。

今でこそ、彼岸とかお盆とか先祖供養の祭事は、あたかも仏教の行事であるかの様に粉飾され行なわれておりますが、元来は神道の祭事に他なりません。

そもそも仏教は、『日本書紀』によると、欽明天皇の十三年 (五五二年) に、百済の聖明王から貢物として、釈迦の金銅仏一体と、幡蓋若干、経論若干巻を献じたことが記されています

が、『上宮聖徳法王帝説』では、欽明天皇戊午年とありますが、欽明天皇の時代に戊午年はないので、宣化天皇の三年 (五三八年) となる事から、現在では、こちらの説が教科書には載っているそうです。 さて、この『彼岸』です

が、もともとは『到彼岸』が省略された言葉です。 仏教では、譬喩的に、大きな川をはさんで、向こう岸 (彼岸) にほとけの世界があり、我々凡夫はこちら岸 (此岸) にいると考えています。

つまり、彼岸はほとけの世界であり、悟りの世界ですが、此岸は凡夫の世界であり、迷いの世界です。

そして我々凡夫が、この迷いの此岸から悟りの彼岸に到る (到彼岸) のが、仏教の目的であり、それが、『彼岸』『到彼岸』という言葉の意味です。

この彼岸の中日が、春分の日であり、秋分の日ですが、この日に私たちは先祖供養の御祭である祖霊大祭を仕えさせて頂いております。

仏教国では、朝夕の祈りも、生まれてから亡くなるまでの日々の生活はもちろん、更には亡くなった後の死後の霊も、全て阿弥陀仏に向って、お祈りしております。

同じくキリスト教国では感謝も懺悔も、生も死も全て、キリストを通して主なる父に拝礼しています。 生前と死後で、神と仏をとりかえるのは、日本だけです。 事実として覚えておいて頂きたいのは先程も申しましたが、大国主大神様は、幽冥主宰大神 (幽世大神) であらせられるので、先祖供養が出来る唯一の神様であるということです。 つまり、いかなる方法で先祖供養をさせて頂くとうと最終的には、幽世大神にお引き上げ頂くのです。その元の神様と直接ご縁があったとすることは特筆すべき事です。

祖霊大祭が近づき、先祖供養の大切さを改めて感じますが、その日だけおまいりするのではなく、大神様を敬うのと同じように御先祖あつての自分であるという事をもう一度認識して、感謝の心を持ちながら、真心からの御供養を致しますよう。

私共でも春季祖霊大祭を三月二十日 (金) に仕えさせて頂きますので、万障お繰り合わせの上、是非おま

### 『喪に服す』

御自分の御家族や、親戚の方々が一不幸があった場合、我々、神様を祀っている者はどの様にしたらよいのでしょうか。

我々の魂が肉体から離れた瞬間を死と呼びますが、その魂はそのまますぐ幽世(俗にいうあの世)へ行くのではなく、五十日間(仏教では四十九日間)は、親戚、知人、縁のあった者の家々を回り、この世に残っているのです。

ですから我々は、五十日間、故人の冥福を心よりお祈りさせてもらうのと同じ時に、幽世大神に亡くなった方の魂を神の列におひきあげ下さる様に(仏教でいう成仏)念じなければなりません。故人の死を悲しむのは、当然であり無理もありませんが、我々が悲しめば悲しむ程、亡くなられた方はこの世に執着を残し、神の列の明るい所へ仲々行けなくなってしまうという事もあるのです。

人が亡くなっても魂は、五十日間はこの世に残る訳

ですが、この間、私たちが神棚に手を合わせる際に特に注意しなくてはいけないことは、この五十日間は、音をたてないで、おまいりをする(忍手)ことです。

又、この忍手でのお詣りは、五十日の間は、何処の神社のお詣りも、勿論川崎のご神殿でのお詣りのときも忍手でお詣りすることを忘れないようにしてください。

親戚、あるいは知人といつても幅広く、どこまでかわからない場合、目安として三親等内の親戚と考えて頂ければ無難ではないかと思えます。

又御一緒に住んでいる方が亡くなられた場合には、忍手の作法も忘れてはなりません。神にけがれの物を見せない、神域をけがさないという意味から、家に御遺骨が置かれている間は、神棚に半紙を貼り、御神体、御玉串から御遺骨が見えないようにします。

しかし、八の日の米・塩・酒のお取り替えは普通通りに取り替え下さい。

### 神社について

現実の神道は、「神社神道」が主流です。

そこで、この「神社」について改めて考えてみることにします。

つまり、神社とはもともと「神の社」です。その「社」については問題ないと思われませんが、現存の「神社とはなにか」ということになると、様々な定義がそこに存在します。

その「様々な定義」は、だいたい次の二つの型に分けられます。

すなわち「形式的定義」と「実質的定義」です。

前者は、たとえば国家神道時代の内務省による行政的な定義ですが、戦後はそれを神社本庁が、やはり行政主体に改めた定義です。

それによると「神社は、本殿、拜殿等公衆礼拝の施設を備え、神社神道に従って、祭祀を行ひ、神徳をひろめ、及び氏子、崇敬者その他の者を教化育成することを主たる目的とする」(神社本庁・庁規第七十五条)したがって、神社本庁が

認める神社とは、前掲の定義(ないし条件)を満たしかつ、神社本庁の「承認」を受け、本庁の「神社明細帳」に「登録」されたものということになります。

さて、ここで神社が神社であるための決定的要素が二つあります。

一つは「施設が、なければならぬ」という点です。

もう一つは、「祭られる対象が神社神道の神でなければならぬ」という点です。

簡単にいえば、容器と内容です。特に内容、つまり「神」以外に、容器としての建物を必須条件としているのが神社神道です。

しかし、施設について言えば、たとえば「拜殿」を欠く伊勢神宮もあれば、「本殿」を欠く大神神社の様な例もあります。

また内容についていえば神社神道の神(『古事記』『日本書紀』の神)または特定の人物(社会に功労があった人)の霊に限られませんが、太宰府天満宮(菅原道真)などの例外もあります。

### 心友会コーナー

●心友会だより布教キャンペーン  
心友会だよりを年間千八百円(二部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。  
(こちらから直接郵送も可能です。郵送先をお知らせ下さい。)

#### ●会長先生のご著書でございます

会長先生のご著書、「日本の心 神道入門」(再版)、「霊のめぐみ 霊のさわり」、「神霊の奇跡」、「神のこころ・霊のめぐみ」、全て、未広会にて販売しております。

在庫に限りがございますので、お早めにお求め下さい。

ご不明な点等、ございましたら  
〇四四(九七六)〇七〇八  
佐藤まで

### 大自然の恵みを活かして住まう 省エネ 活性化住宅

#### 太陽で24時間床暖房 ハイブリッド ソーラーハウス

奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房)エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。  
下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

出雲心友会 横浜支部会員

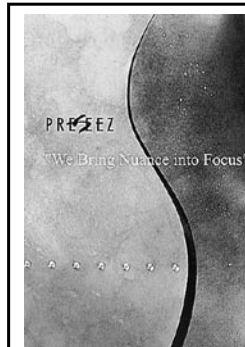
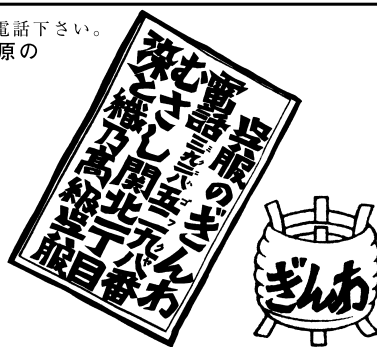
My Hands 有限会社白幡工務店

〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10  
TEL045-401-0549 FAX045-401-2085  
E-mail:myhands@d3.dion.ne.jp  
代表取締役 金子文雄

和服・お手入れ、きものことなら何でもお電話下さい。  
都内・横浜・熱海・大宮・幕張・湯河原の  
展示会にご案内いたします

### 和服のぎんお

練馬区関町北1-15-11  
TEL 03-3928-5298  
八雲支部 渡邊



発想をアクティブに。  
伝える情報を伝える情報に。  
マルチカルチュラル時代の  
コミュニケーションサービスを  
展開しています。

株式会社 プレシーズ

〒108-0072 東京都港区白金 1-25-20  
Tel: 03-3444-7111 (代) Fax: 03-3442-5775  
E-mail: mails@preseez.co.jp  
Homepage: http://www.preseez.com

### 人生の節目！

## 厄除祈願の本当の意義

以前にも掲載致しましたが、厄除祈願について書く事にします。

様々な神社や厄除大師などで厄年をみると、人生のほとんどが『厄』になってしまいます。それぞれに何かしらの根拠はあるのでしようが、何となく怪しげなものもあります。

そこで我々にとって、絶対に厄除祈願をしておかないと大変な目にあうとされている、いわゆる大厄たいやくについて、もう一度確認して頂きたいと思います。

厄年とは、誰もが一生のうちには必ず通過する厄介な年だと言うのが通例で、細心の注意で過ごさなければ思いがけない災難に見舞われると伝えられています。

それを何とか逃れ様と、厄除けや厄祓いは行われるのです。

まず厄年ですが、これは男性が二十五歳と四十二歳で、女性が十九歳と三十三歳です。ただし、それぞれその年の前後も厄年（前厄

と後厄）に当たります。

ここで注意して頂きたいのは、原則として数え歳で厄年は決まりますが、人それぞれに誕生日があり、運命が違うので、実際には、自分の満年齢に一歳たした年を数え年とみなします。

実際に例をあげてみましょう。昭和五十二年六月八日生まれの女性Aさんがいます。このAさんは、平成二十一年二月八日の時点で満三十一歳ですから、一歳たすと三十二歳となりますので前厄となります。

そして、今年の六月八日の誕生日で満三十二歳となり、この時点で本厄ということになります。（満年齢に一歳たしますので）

もともと厄年が定着したのは、江戸時代の農村で、農村生活の節目に当たる年に災厄に見舞われる者が多いのに気づいたからです。

男性の場合、若者組から脱退する二十五歳、村落の神役の資格を得る四十二歳で、同様に女性も農村生活の中で運勢の浮き沈みの観察から十九歳と三十三歳が厄年とされた様で、今日ま

で受け継がれています。

ただし、厄年をむやみに恐れる必要はありません。

江戸時代の半ば頃まで厄年は、「役年」と書いていました。それは、神社に奉仕する神役を始めとする大切な役目になわなければならぬ年という意味だったからです。

集団生活の中で責任ある立場になると無理をしままい病気になるったり、事故にあつたりしがちです。また、自分がこなしきれない期待を負わされた時、人はつい不正に手を染めてしまう事すらあります。

この様に、厄年には人生上の分かれ目になる重大事が持ち込まれる事が多いのも事実です。つまり、その時の選択によってその後の生き方が良い方向になるか悪い方向になるか決まる事にもなります。

こうして、いつのまにか「役年」が災いに出あいやすい「厄年」と解釈される様になってしまったのだと思われれます。しかし、厄年に当たたらと言つて必ず悪い事があ

る訳ではなく、厄除祈願をしておけば、大神様の御力によって、立派な事をやり遂げて社会的な信用を得たり、何の災厄にもあわなかつたり、状況が変わっていきます。


こうなれば厄年も、人々に対して何か役に立つ働きをしなければならぬ年だとも考えられるし、むしろチャンスの年として、積極的に活動する事が出来るのです。

同様に十二年に一回、平等にまわってくる干支えとの年（節分の当日から、翌年の節分の前日までが正式）も本命の厄年に当たります。

すでに、今年は終わってしまいましたが、節分に、その年の干支えとに当たる年男女の方々は、御神座から豆をまく事によって厄を落とし、その年をチャンスチャンスの年に変えるのです。

年男女の方で本命の厄除祈願をされていない方は早い時期にお祓いをおうけ下さい。（節分祭で豆をまいていない方は、御伺いに厄除けのお祓いをお受けになつて下さい。）

ご商談、ご宴会、各種会合にご利用下さい。



**翁庵**

新宿区神楽坂 1-10  
TEL 03 (3260) 2715

日立チェーンストール  
ソニー製品取扱店

東京電力認定優秀電気工事店

**榊原電機株式会社**

中野区沼袋 1-2-12  
TEL 03-3387-6351(代)



油のことなら何でもご相談下さい。  
食用油脂・食品・調味料  
石油製品・化学製品

**カナダ株式会社**

本社 東京都台東区浅草 1丁目 34番 9号  
〒111 TEL.03-3861-1311(代)  
営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡  
http://www.abura-ya.com/  
http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

**人間ドック**

疾病の早期発見・早期治療から予防  
そして健康生活のアドバイスまで!!

1日ドック・1泊2日ドック

資料無料送呈

医療法人社団 **同友会**

理事長 高谷 雅史  
東京都文京区西片 1-15-10  
TEL.03-3816-5840

ボリューム満点 “おいしいラーメンの店”

ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種

**らーめんはうす**

川崎市多摩区登戸 3142 TEL044-911-8351

鳥と卵のご用命は当店へ



**宮川食鳥鶏卵株式会社**

東京都中央区築地 1-4-7  
電話 03 (3541) 0164・0177・0370  
FAX 03 (3541) 0164



### 神葬祭について

神葬祭という言葉自体、ご存じない方が多いと思われれます。簡単に申し上げますと、神式にて葬儀全般を仕えさせて頂く事です。

まず最初は、通夜祭ですが、特別の理由や事態がない限りは、帰幽日(亡くなられた日)または翌日に自宅または斎場で行ない、通常は午後六時から七時までの一時間の御祭です。その際は、「移霊詞」と「霊魂安定詞」を奏上します。

尚、帰幽日の夜は、ローソクの火を絶やさない様にします。

通夜の翌日は、告別祭、告別式となりますが、出雲心友教会が仕えさせて頂く場合は、お別れの祭文を、生い立ちから帰幽までの履歴として奏上致しますので所定の履歴書に必要事項を記入して頂き、祭文作成の都合上、前日までに提出して頂きます。

告別祭は、出棺時間から逆算した時間に行われる為、葬儀社の方との確認を忘れずに行ないます。

御祭の後は、御棺が開けられ、最後のお別れとなります。この時に生花や遺品等を入れます。

次に火葬場で御棺が納棺された時に行なう御祭が火葬祭です。また、その頃、留守宅では神官が全ての部屋を塩湯で清めています。

そして最後に帰家祭、繰上十日祭となり、御遺骨が自宅に帰った時、その前で祭文が奏上されます。

もちろん、火葬場から帰って来た際は、家に入る前に塩で清めます。

以上が神葬祭の流れですが、御遺族、葬儀社、出雲心友教会が事前に良く打ち合わせをする事が大切です。

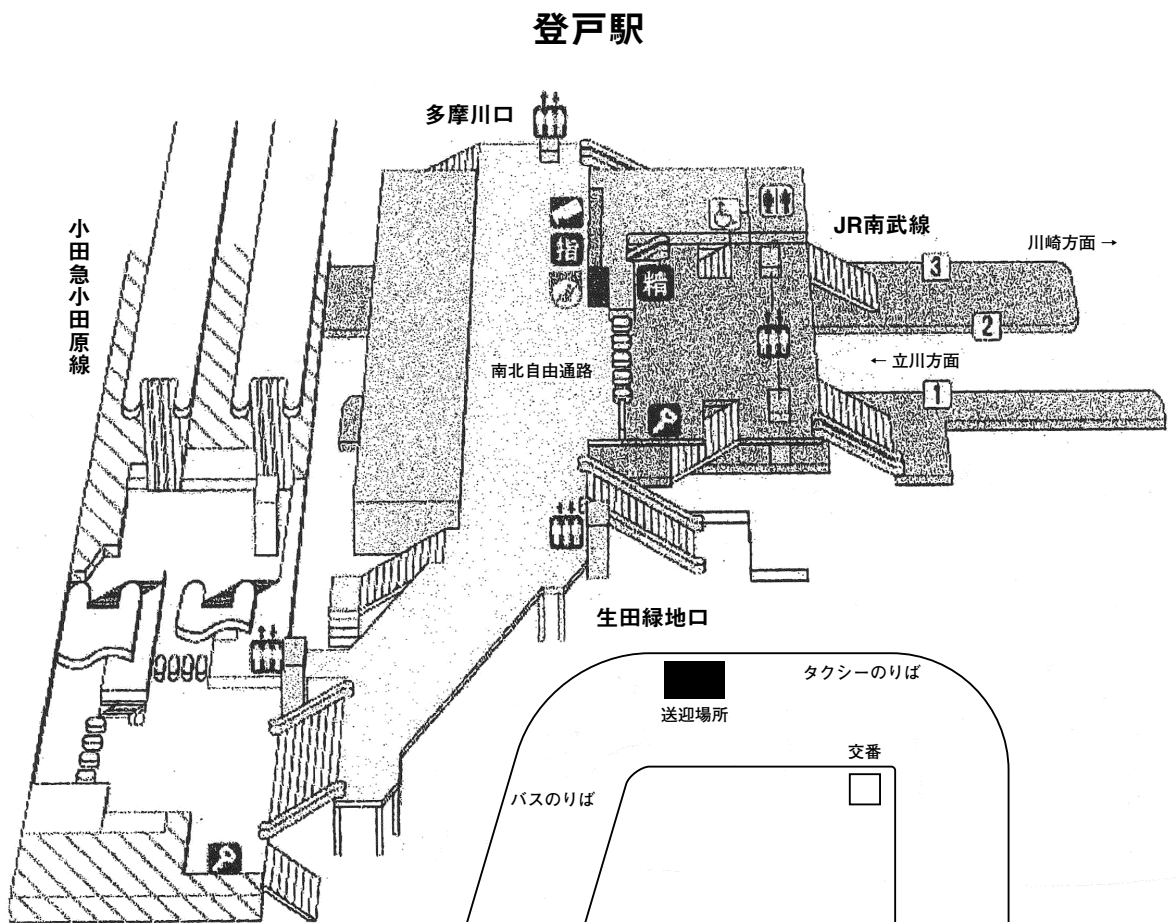
### 御伺いの予約について

- ☆ 3 の日 (3 日・13 日・23 日)  
9:30 ~ 11:30 (午前の部)  
13:00 ~ 15:30 (午後の部)
- ☆ 8 の日 (8 日・18 日・28 日)  
9:30 ~ 11:30 (午前の部のみ)  
午後 1 時より月並祭 (時間厳守)

※ご予約は、当日の午前 10 時までにお電話下さい。お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。044-976-0708

### 送迎駅の変更について

昨年、送迎場所が、向ヶ丘遊園駅より登戸駅に変わりましたのでご注意ください。詳細は、下記の通りです。



### 御遷座祭について

引越しをされたら、すみやかに心友会へ新しい住所をお知らせして頂くのはもちろんですが、荷物整理をされて、ある程度家の中がおちつ

いたら、大神様の引越しの報告祭である『御遷座祭』をしなければなりません。

その際、用意する物は、御初穂、御神体(大国様)、御神饌(鯛二匹、野菜七種類、赤飯)です。(御神饌は、末広

会でも用意出来ます。御希望の方はお申し込み下さい。

あらかじめ日程をおとり致しますので、社務所までお電話下さいませ。

**正一位中子稲荷 いなり茶屋**  
 ~法事会席3,500円より承っております~  
 水曜日定休  
 営業時間 午前11時~午後3時  
 午後6時~午後10時  
 群馬県北群馬郡伊香保町509-3  
 天田 信良・典子  
**TEL.0279-72-4465**

**広告募集**  
 ○年間三万円より  
 ○内容詳細は  
 ○電話にて  
 お気軽に!  
 ○四四(九七六)二八八二  
 佐藤まで

**末広会コーナー**  
 ●各種贈答品承ります。  
 多少に拘らず、お気軽にご用命下さい。  
 ●冠婚葬祭用カタログございます。  
 自由に選べるカタログカデュー。予算別には、贈答品文庫カタログ。是非ご利用下さいませ。  
 詳しくはお電話にて。  
 ●宮城県産、キヌヒカリを御奉納米として承っております。  
 また、ご自宅用としても、名水の逸品のキヌヒカリをお召し上がりください。  
 発送も致しております。  
 ●多良間島産の黒糖販売開始  
 さとうきびから作られた本物の黒糖です。  
 是非、お求め下さい。  
 ●新製品続々登場  
 ※詳しくは、お店にて。  
 ●他にも多数商品がございます。  
 お問い合わせ、資料請求は、  
 ○四四(九七六)二八八二まで

### 社務所からのお願い

いよいよ春季例大祭の季節となりました。

皆様方から毎年頂いております年會費及び管理料が未納の方がおりましたら、お参りの際、社務所までお申し出下さい。

また、郵便局への振込もご利用下さいませ。

○年會費 (月間五百円)

年間六千円

○祖靈社祖靈壇の管理料

年間五千円

○出雲祖靈廟の管理料

年間五千円

口座番号は、左記の通り

〇〇二九〇一七一一三三二

\*お手数ですが、通信欄に年會費・管理料の区別を名記して下さい。

### 大祭の奉賛金と

### 御初穂料について

いよいよ、春季例大祭が近づいてまいりました。

大祭の度毎に、信者の皆様方にご協力して頂いておりますものに奉賛金があります。この奉賛金は、大祭を執り行なう為に必要な諸

経費を賄う運営資金として役立たせて頂いておりまして、よろしくご了承下さいませ。(大祭の準備費用とお考え下さい。)

また、大祭の当日(代参の方は前日まで)に御神前にお供えする感謝のしるしとしての御初穂料があります。この御初穂は、日頃から大神様に御守護して頂いている感謝の気持ちを形に表わす意味のものです。

(直接、御神前にお供えます。)

古い会員の方々には今更改めて申し上げる迄もない事で、誠に失礼とは存じましたが、新しい会員の方々より質問がありましたので、この際(当初ご奉賛をお願いしてより数十年経過しております)、新しい信者さん方には、その目的とか意義の違いがおわかりにならない方も多分おられるのではないかと思われましたので(その趣旨の違いを改めてご説明させて頂きました様な次第でございます。

何卒右、ご理解の上、ご協賛賜ります様、今後共よろしくお願い致します。

### 八の日の月並祭について

月並祭は、大神様の日頃の御加護に感謝する御祭です。自分の損得を抜きにして本当に感謝のお詣りをさせて頂く良い機会です。

『家で自分の大国様にお祈りしているからいいです』とか言い訳しないで、出来るだけ本殿にお詣り下さい。

八の日は月に三回あります。せめて一日ぐらいは、自分自身で日を決めてお詣り下さいませ。

特に総代の方、支部長の方、初心に返って、あの頃の生き生きとした、燃える様な気持ちを思い出して、お詣り下さい。

また、その後、勉強会をさせて頂き、大神様についてのお話を会長先生がして下さいませ。その他、皆様方の体験談や質問などごやかな雰囲気の中で、デイスカッション形式で座談会をしておりますので、是非ご参加下さい。

皆様の真心のお詣りを、大神様は大手を広げてお待ちしておりますので…。

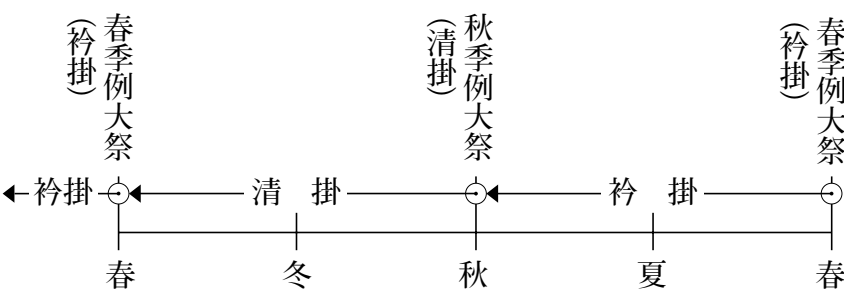
### 清掛と衿掛について

清掛と衿掛の着用の時期について、まだはつきりおわかりにならない方がいらつしやいますので、確認させて頂きます。

詳細は、左記の通りです。

☆春季例大祭当日より秋季例大祭の前日まで衿掛の着用(夏季)

☆秋季例大祭当日より来年度の春季例大祭の前日まで清掛の着用(冬季)



### 玉串拝礼について

一昨年の春季例大祭より、原点に立ち返り、一人一人に玉串拝礼をして頂く事となりました。真心を込めて御拝礼下さいませ。

尚、時間等の関係上、六名様ずつ(基本的に)拝礼して頂きますので、左右の方とお気持ちを合わせて、御拝礼お願い致します。

### 日帰りお花見バス旅行 (高崎・前橋方面)

ご旅行日：平成21年4月9日(木)

募集人員：30名様

集合場所：登戸駅生田緑地口

出発時間：10:00(予定)

昼食場所：高崎ビューホテル

解散時間：17:00頃

ご旅行代金：12,000円

### 原稿募集中

編集部では、皆様からの原稿をお待ちしています。行事に参列された感想文、不思議な霊体験、身近に起こった感激の出来事など、その他、御意見・御感想など、どんな小さな事でも結構です。

また、詩や短歌、俳句などもお送り下さい。皆様からのお便りを心よりお待ちしております。皆様の力で、心友会だよりの紙面を楽しく、内容を豊富にしてゆきましよう。是非、御協力下さい。

三月～五月の行事予定

三月

二十日(金) 春季 祖霊大祭 二時

四月

四日(土) みたま祭

五日(日) お花見会

九日(木) 年祭

十二日(日) 総代会

御神像竣工祭 除幕式

五月

四日(月) みたま祭

五日(火) 年祭

十日(日) 総代会

春季例大祭 正午

閉扉祭 三時

心友会ホームページのお知らせ

メールをお持ちの方は、アドレスの登録を行いたと思いますので、下記の心友会のメールアドレスに件名「登録」にて住所・氏名・電話番号を送信お願い申し上げます。

心友会の URL は www.shinyukai.or.jp

izumo@shinyukai.or.jp です。

また、ホームページ等へのご意見感想もお送り下さい。

三月二十日(金) 春季祖霊大祭 二時

毎年、春と秋に各一回、祖霊大祭を仕えさせて頂いております。

各家の御先祖様(ご主人の姓と奥様の旧姓)の名字を祭文にお入れして奏上申し上げ、御霊璽(神徒の方は、すでにみたまが入っている御霊代)にみたまをおさげ致します。

四月十二日(日)・五月十日(日) 年祭(感謝祭) 正午

つまり、この御霊璽は、御先祖の霊がさがっている大切なもの(仏教の位牌)です。尚、当日は昨秋の祖霊大祭の御霊璽を必ずお持ち下さいませ。

お行明けの問い合わせ

信者の皆様(特に地方の方々)からお送り頂いております、御祈願・御供養等のお行明けにつきましては

郵送後十日以内の午前八時三十分から午前九時までと午後五時三十分から午後六時までにて電話にてお行が通っているかどうかを確認して下さい。

尚、おろう(ローソク)の御伺いにつきましても、御霊示(御注意)が出ますので、なるべく早くお電話下さい。いづれにしましても前記の期間・時間内に必ず、お電話下さいませ。

四月十二日(日)・五月十日(日) 年祭(感謝祭) 正午

その月に祀られた方々が、それまでの一年間、大神様に御加護して頂いた事に対して感謝申し上げる御祭です。

月並祭と同様、この年祭も自分の御利益ではなく、純粹に感謝の気持ちを大神様に御奉告申し上げる機会でもあります。

喪葬

☆二月十三日に新宿区市谷にお住まいの、田中京様のお母様、辻和子様、八十二歳で帰幽されました。

☆辻和子様(故人)は出雲心友教会の総代、(有)末広会の取締役社長として、長きにわたり御尽力下さいました。

☆尚、通夜祭・告別祭は、神式にて厳肅にお仕え申し上げます。

☆辻(田中)家の御遺族の方々には、慎んでお悔やみを申し上げると共に、みたま様の御冥福を心よりお祈り申し上げます。

ハガキでご案内させていただきますので、必ず出欠のお電話を下さいませ。

また、祀られた月に都合がつかず、今月出席を希望される方も同様に直会(昼食)の都合がございましたら、人数をご連絡下さいませ。直会までが御祭です。

尚、御神体(大国様)と清掛をお忘れなくお持ち下さい。

みたま祭だより

一月

- 細矢家 山内家 竹内家
小島家 酒巻家 染野家
苅田家 井田家 内田家
加藤家 林家 大久保家
熊野家 会田家 長友家
重田家
二月
細矢家 山田家 小倉家
藤田衛家 藤田武司家
加藤家 熊野家 佐藤家
大久保家 川村家

編集後記

☆大国主大神様の御神像の竣工祭及び除幕式まで、一ヵ月半となりました。☆皆様方から多額の御浄財

お知らせ

出雲心友教会も、IP 電話に加入致しました。電話番号は、050-3386-2284 です。尚、IP 電話同志は、通話料が、一切かからないそうです。(無料です) IP 電話に加入されている方は、電話番号をお知らせ下さい。(登録して下さい) ※今までの 044-976-0708 でも通話出来ます。

辻和子之命五十日祭

三月二十九日(日)午後二時より、出雲心友教会、祖霊社にてお仕え申し上げます。

尚、当日参列ご希望の方は、直会の都合がございますので必ず三月二十日までに社務所へお電話下さいませ。

を、ご奉納頂き、誠に有難うございました。

☆式典の御案内は、後日改めてさせて頂きますので当日は、是非ご参列下さいませ。